

# 人間開発学部

## 学部共通事項

### 1. 「教育インターンシップ」(2年次以上選択科目)について

以下の日程で指導を行います。登録者は必ず全日程参加してください。

【事前指導】

4月14日、21日、28日(火)6限18:15～ 教室については別途連絡

### 2. 「演習」(3年次後期必修科目)の募集と応募者選考に関するスケジュールについて

演習に関する説明については、4月1日に配信するお知らせを確認してください。1月15日付でお知らせした説明資料から資料内容の一部修正があります。具体的な修正内容は、お知らせを参照してください。また、「演習」の各クラスの授業内容についてはシラバスも参照してください。

※@kokugakuin アドレス (あるいは各自がK-SMAPYⅡに登録しているメールアドレス) に届くメールを参照のこと

### 3. 「演習・卒業論文」の登録について(4年次通年必修科目)

3年次の「演習」と同じ教員が担当しますので、事前登録が完了しています。

### 4. 人間開発学部学生用科目

人間開発学部学生が「書道Ⅰ」「書道Ⅱ」(2年生以上)を履修する場合、たまプラーザ開講の科目を登録してください。

### 5. 必修科目の再履修について

再履修者用科目を開講していないので、再履修者は正規の授業をK-SMAPYⅡから自身で登録してください。なお、事前登録の科目もあるので注意してください。

## 初等教育学科

### 1. 履修要綱の変更について

履修要綱の内容を変更している場合があります。最新の履修要綱については、國學院大學HPをご確認ください。

### 2. 学科指定科目

学部コア科目、学科必修科目、教職必修科目は学科、または学籍番号による指定のため、すでに登録されています。K-SMAPYⅡ『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

【1年生】

教職必修科目のうち次の科目は、各自で選択して履修登録してください。①「法学(日本国憲法)」、②「コンピュータと情報Ⅰ」、「コンピュータと情報Ⅱ」、「データ・リテラシー」(渋谷のみ開講)のうちの1科目。

1年次開講科目の「特別な教育的ニーズとインクルーシブ社会」は、小学校・中学校の教員免許状取得希望者は必修科目ですが、履修を希望しない(教員免許状の取得を希望しない)学生は、事前登録科目の登録期間内にたまプラーザ事務課へ申し出てください。また、「教育の原理」/「教育課程論」は教員免許状希望者の必修科目ですが、「教育の原理」/「教育課程論」の履修を希望しない学生は、履修登録期間内にたまプラーザ事務課へ申し出てください。

【3年生】

3年次開講の「特別活動の理論と方法」は、教職必修科目ですが、指定科目として設定されていません。必ず自身の教育実習の実施時期を確認の上、

前期に教育実習を実施する場合→「特別活動の理論と方法(小)」(たま・火4・後期・杉田洋)

後期に教育実習を実施する場合→「特別活動の理論と方法(小)」(たま・木3・前期・杉田洋)

をK-SMAPYⅡから履修登録してください。

### 3. 中高保健体育課程免許取得希望者へ

「運動方法基礎実習等実技科目」については、前期科目の登録期間は、K-SMAPYⅡを通じて連絡します。後期科目は後期の事前登録期間内に、希望優先登録方式にて登録を受け付けます。また、K-SMAPYⅡで科目登録できない他の科目については、K-SMAPYⅡのアンケートでの登録になります。なお、これらの科目を履修登録した場合は、第一週目の授業の集合場所をK-SMAPYⅡまたはSPORTS SQUARE1(旧体育館)入口の掲示で確認のうえ、集合してください(時間厳守)。第二週目以降の授業の集合場所は、各担当教員の指示に従ってください。

## 健康体育学科

### 1. 学科指定科目

学部コア科目、学科必修の科目は学科、または学籍番号による指定のため、すでに登録されています。K-SMAPYⅡ『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

### 2. 事前登録科目(運動方法基礎実習等実技科目)

以下の科目は希望優先方式による事前登録を行います。なお、これらの科目を履修登録した場合は、第一週目の授業の集合場所を K-SMAPYⅡまたは SPORTS SQUARE1 (旧体育館) 入口の掲示で確認の上、集合してください(時間厳守)。第二週目以降の授業の集合場所は、各担当教員の指示に従ってください。

【令和5年度以降入学者】

「球技ゴール型Ⅰ(サッカー)」／「球技ゴール型Ⅱ(バスケットボール)」／「球技ネット型Ⅰ(バレーボール)」／「球技ネット型Ⅱ(テニス)」／「球技ベースボール型」／「器械運動」／「陸上競技」／「水泳・水中運動」／「ダンス」／「体づくり運動」／「フィットネス」／「武道(柔道)」／「武道(剣道)」／「武道(弓道)」

【平成31年(令和元年)～令和4年度入学者】

「運動方法基礎実習球技系Ⅰ(サッカー)」／「運動方法基礎実習球技系Ⅱ(バスケットボール)」／「運動方法基礎実習球技系Ⅲ(バレーボール)」／「運動方法基礎実習球技系Ⅳ(テニス)」／「運動方法基礎実習球技系Ⅴ(ベースボール型)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅰ(体操)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅱ(陸上)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅲ(水泳・水中運動)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅳ(ダンス)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅴ(体づくり運動)」／「運動方法基礎実習表現系Ⅵ(エアロビクス)」／「運動方法基礎実習武道系Ⅰ(柔道)」／「運動方法基礎実習武道系Ⅱ(剣道)」／「運動方法基礎実習武道系Ⅲ(弓道)」

【事前登録における注意事項】

前期科目・後期科目とも抽選を行います。第6希望まで選択することができますが、希望定員を超えた科目はすべて抽選となります。事前登録で定員に満たなかった科目は2次募集がありますので、抽選結果の発表後、大学ホームページ内(在学生・保護者の方へ→授業・履修→WEB時間割)で2次募集の詳細を確認してください。

なお、「水泳・水中運動」／「運動方法基礎実習表現系Ⅲ(水泳・水中運動)」(たま・水1・後期・三田沙織)は、施設の関係上、8:40たまプラザキャンパス発のバスで移動します。このため、集合時間は通常の授業より20分早くなりますので注意してください。

### 3. 事前登録科目(2年次開講演習科目)

以下の科目は希望優先登録方式による事前登録を行います。詳細については、大学ホームページ内(在学生・保護者の方へ→授業・履修→履修登録・時間割)の「事前登録科目一覧」にて確認してください。抽選の結果定員に達しなかった科目に関しては、2次募集を実施しますので、抽選結果の発表後、大学ホームページ内(在学生・保護者の方へ→授業・履修→WEB時間割)で詳細を確認してください。

「運動生理学演習Ⅰ(神経・筋系)」／「運動生理学演習Ⅱ(呼吸循環系)」  
「スポーツバイオメカニクス演習」／「スポーツ心理学演習」／「スポーツマネジメント演習」  
「スポーツ栄養学演習」／「スポーツ文化演習」／「スポーツアナリティクス演習」

### 4. 教職課程科目に関する注意事項

下記の教職科目については、たまプラザ開講科目の履修とし、渋谷開講科目の履修はできません。特殊事情がある場合は、履修登録期間より前に健康体育学科の教務委員に相談してください。

「教育の方法と技術(中・高)」／「教育課程論(中・高)」／「教育相談(中・高)」／「生徒指導・進路指導(中・高)」／「総合的な学習の時間及び特別活動の理論と方法」／「道德教育の理論と方法(中・高)」

【平成31年(令和元年)～令和4年度入学者】

教員免許取得に必要な科目は一部を除いて自動登録ではありません(年度により自動登録科目は異なる場合がありますので注意すること)。免許取得希望者は各自で必要な科目を確認し、履修登録期間中に登録してください。なお、「教育の基礎的理解に関する科目等」及び「各教科の指導法」の必修科目は以下のとおりです。

【1年次開講】

「教職論」／「教育の原理」／「教育と社会」／「教育課程論(中・高)」／「特別な教育的ニーズとインクルーシブ社会」

【2年次開講】

「発達と学習」／「保健科教育法Ⅰ」／「体育科教育法Ⅰ」／「保健科教育法Ⅱ」／「体育科教育法Ⅱ」／

「生徒指導・進路指導（中・高）」／「教育実習ⅠA(事前指導)」

【3 年次開講】

「道徳教育の理論と方法（中・高）」／「総合的な学習の時間及び特別活動の理論と方法（中・高）」／「教育の方法と技術（中・高）」／「教育相談」／「教育実習Ⅱ（中・高）」／「教育実習Ⅲ（中・高）」／「教育実習ⅠB（事後指導）」

【4 年次開講】

「教職実践演習」

※教員免許を取得するには、上記の他「教科に関する専門的事項」「大学が独自に設定する科目」等を履修する必要があります。『履修要綱』の該当ページを熟読し、各自で必要な科目を登録してください。

※2 年次に介護等体験を実施するには、1 年次に「特別な教育的ニーズとインクルーシブ社会」を履修する必要があります。

【令和 5 年度以降入学者】

教員免許取得に必要な科目は一部を除いて自動登録ではありません（年度により自動登録科目は異なる場合がありますので注意すること）。免許取得希望者は各自で必要な科目を確認し、履修登録期間中に登録してください。なお、「教育の基礎的理解に関する科目等」及び「各教科の指導法」の必修科目は以下のとおりです。

【1 年次開講】

「体育科教育法Ⅰ」／「教職論」／「教育の原理」／「教育と社会」／「教育課程論（中・高）」／「特別な教育的ニーズとインクルーシブ社会」

【2 年次開講】

「発達と学習」／「保健科教育法」／「体育科教育法Ⅱ」／「生徒指導・進路指導（中・高）」／「教育実習ⅠA(事前指導)」

【3 年次開講】

「体育科教育法Ⅲ」／「道徳教育の理論と方法（中・高）」／「総合的な学習の時間及び特別活動の理論と方法（中・高）」／「教育の方法と技術（中・高）」／「教育相談」／「教育実習Ⅱ（中・高）」／「教育実習Ⅲ（中・高）」／「教育実習ⅠB（事後指導）」

【4 年次開講】

「教職実践演習」

※教員免許を取得するには、上記の他「教科に関する専門的事項」「大学が独自に設定する科目」等を履修する必要があります。『履修要綱』の該当ページを熟読し、各自で必要な科目を登録してください。

※2 年次に介護等体験を実施するには、1 年次に「特別な教育的ニーズとインクルーシブ社会」を履修する必要があります。

※3 年次開講の「体育科教育法Ⅲ」は、必ず自身の教育実習の実施時期を確認の上、

前期に教育実習を実施する場合→「体育科教育法Ⅲ」（たま・月 3・後期・三田沙織）又は（たま・月 4・後期・三田沙織）

後期に教育実習を実施する場合→「体育科教育法Ⅲ」（たま・火 4・前期・大矢隆二）

を K-SMAPYⅡから履修登録してください。

## 5. 小学校課程免許取得希望者

### ①「特別活動の理論と方法」について

「特別活動の理論と方法」については、教育実習実施時期により、登録曜時が異なります。必ず自身の教育実習の実施時期を確認の上、以下の科目を K-SMAPYⅡから履修登録してください。

前期に教育実習を実施する場合→「特別活動の理論と方法（小）」（たま・火 4・後期・杉田洋）

後期に教育実習を実施する場合→「特別活動の理論と方法（小）」（たま・木 3・前期・杉田洋）

### ②「教育実習Ⅱ（参観実習）」実施にあたって

必修科目である「教育実習Ⅱ（参観実習）」を実施するためには、必ず「教育実習直前指導」に出席する必要があります。実習実施年度にあたる学生は、スケジュールを掲示で確認してください。

### ③「音楽概説」「図工概説」「家庭科概説」「体育概説」について

小学校課程希望者が履修できる科目のうち、上記の 4 科目は初等教育学科の学生以外は受講できません。他の科目で必要な単位を満たすようにしてください。

## 6. 幼稚園課程免許取得希望者

個別に科目についての確認をしますので、希望者は履修登録期間中にたまプラザ窓口へ申し出てください。

履修登録期間は大学 HP でお知らせされる最新日程をご確認ください。

幼稚園教育実習の履修にあたっては、3 年次（幼稚園教育実習履修の前年度）に子ども支援学科の免許資格課程ガイダンスに参加してください。

## 子ども支援学科

### 1. 履修要綱の変更について

履修要綱の内容を変更している場合があります。最新の履修要綱については、國學院大學 HP をご確認ください。なお、令和5年度入学生、令和8年度入学生より一部科目科目の名称が下記のように変更され、また、一部科目が閉講されています。

【令和5年度入学生より科目名称が変更された科目】

「ピアノ実技A」→「子どもとピアノ」、「摂食のしくみと食育」→「食育論」、  
「発育期の健康と運動」→「食育論」

令和4年度までの入学生は、シラバスや授業時の教員の説明などの際、履修要綱と科目名称が異なることがあります。

【令和5年度入学生より閉講された科目】

「ピアノ実技B」は子ども支援学科専門科目として閉講しました。令和4年度までの入学生は子ども支援学科専門科目として初等教育学科開講の「ピアノ実技B」を履修可能です。

【令和8年度入学生より科目名称が変更された科目】

「色彩とデザイン」→「子どもとデザイン」、「障害児保育Ⅰ」→「障害児保育」、  
「障害児保育Ⅱ」→「インクルーシブ保育」、「コミュニティ支援論」→「子どもの育ちとまちづくり」、  
「教育の統計」→「子どもとデータサイエンス」

令和7年度までの入学生は、シラバスや授業時の教員の説明などの際、履修要綱と科目名称が異なることがあります。

### 2. 学科指定科目

学部コア科目、学科必修科目、教職必修科目、保育士必修科目は学科、または学籍番号による指定のため、すでに登録されています。K-SMAPYⅡ『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

これらの科目を再履修する2年生以上は、子ども支援学科開講科目または子ども支援学科専用科目から履修してください。

### 3. 小学校課程免許取得希望者

副免許として、小学校課程の科目受講（3年次より対象）を希望する場合、以下の条件があります。受講可能者は1学年につき10名程度となり、条件を満たす希望者が多い場合にはGPA上位者順に選定します。

〈小学校課程履修条件〉

- ・幼稚園教諭免許一種（基礎免許）と保育士資格課程を履修中であること
- ・2年次終了までの累積GPAが3.00以上であること
- ・小学校用教職課程費を所定の期日までに納入すること

【2年生】

上記の条件を踏まえたうえで、2年次1月下旬に送付する「履修希望アンケート」に回答してください。履修を希望する回答者には、小学校課程履修の説明会に関する情報を別途連絡します。

【3・4年生】

履修を認められた学生は、以下に注意の上、各自K-SMAPYⅡにて必要な科目を登録してください。

#### ①「特別活動の理論と方法」について

「特別活動の理論と方法」については、教育実習実施時期により、登録曜時が異なります。必ず自身の教育実習の実施時期を確認の上、履修登録してください。

前期に教育実習を実施する場合→「特別活動の理論と方法（小）」（たま・火4・後期・杉田洋）

後期に教育実習を実施する場合→「特別活動の理論と方法（小）」（たま・木3・前期・杉田洋）

#### ②「教育実習Ⅱ（参観実習）」実施にあたって

必修科目である「教育実習Ⅱ（参観実習）」を実施するためには、必ず「教育実習直前指導」に出席する必要があります。実習実施年度にあたる学生は、スケジュールを掲示で確認してください。

#### ③「音楽概説」「図工概説」「家庭科概説」「体育概説」について

小学校課程希望者が履修できる科目のうち、上記の4科目は初等教育学科の学生以外は受講できません。他の科目で必要な単位を満たすようにしてください。

### 4. 保育士課程履修者

保育士課程を履修している学生で、保育士課程に該当する科目を再履修する場合、子ども支援学科指定登録の科目を履修登録してください。4月の学科ガイダンスにて詳細を説明します。